



(表1：売上高が減少している指定業種の売上高)

売上高が減少している 指定業種 (※1)	最近1か月の 前年同期の売上高	最近1か月 ( 年 月 ) の売上高	減少額 B-A
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
合計	【B】円	【A】円	円

※1：認定申請書の【表】には、この欄に記載する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）と同じ業種を記載。売上高が把握できている指定業種のみ  
の記載でも可。  
・指定業種の売上高を合算して記載することも可。

《最近1か月間の売上高等》

(表2：全体)の売上高)

最近1か月の前年同期の 全体の売上高	最近1か月 ( 年 月 ) の全体の売上高	減少額 D-C
【D】円	【C】円	円

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等  
の減少額等の割合

$$\frac{【B】円 - 【A】円}{【D】円} \times 100 = \quad \%$$

(2) 企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{【D】円 - 【C】円}{【D】円} \times 100 = \quad \%$$

《最近1か月間の後の2か月を含む3か月間の売上高等の見込み》

(表3：表1に記載した指定業種の今後2か月間の売上高の見込み)

売上高が減少している 指定業種(※2)	最近1か月の後の 2か月間の前年同期 の売上高実績	最近1か月間の後の 2か月間 ( 年 月～ 年 月) の売上高見込み	減少額  F-E
業	円	円	円
業	円	円	円
業	円	円	円
業	円	円	円
合計	【F】円	【E】円	円

※2：表1(※1)と同じ指定業種を記載。

・指定業種の売上高を合算して記載することも可。

(表4：最近1か月の後の2か月間の**全体**の売上高見込み)

最近1か月間の後の2か月間の 前年同期の全体の売上高実績	最近1か月間の後の2か月間 ( 年 月～ 年 月) の全体の売上高見込み	減少額 H-G
【H】円	【G】円	円

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の見込みの割合

$$\frac{\text{【B+F】円} - \text{【A+E】円}}{\text{【D+H】円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(2) 企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{\text{【D+H】円} - \text{【C+G】円}}{\text{【D+H】円}} \times 100 = \text{ \%}$$

令和 年 月 日

申請者住所

氏名

印

※金融機関が申請を代行する場合には下記に金融機関名を記入してください。

認定申請については \_\_\_\_\_ に委任します。  
(金融機関名 支店名)

《認定申請の際には、以下の資料をご用意ください》

- ・(※1)に記載した指定業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)
- ・上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)
- ・円高の影響による経営の安定の支障について具体的な内容を記載した書面(理由書)